

番外編
先生の「注目シーン」!!

連載5年の中で先生が特に注目してほしいシーンとは?

キャラがばっちり
確立した名シーン



▲貴士にキスされそうになっても気づかなかった千代。「そもそも私は初期段階でガチガチに設定を決めるタイプではなく、エピソードでキャラができていくことが多いんですが、このシーンはまさにそれ。千代ってノビな…とは思っていましたが、ここまで鈍感だとは思っていませんでした(笑)。魅力的なキャラがエピソードで完成するいい例です。」

最近のお気に入りシーン



▲雪が千代に「紅血の契約」されるエピソード。「立場が逆転するふたりの関係がうまく表情に出せました。」

第4回(21号)は
ネームの達人
池山田 剛 先生
お楽しみに!!!

その2 描き分けの最強パーツは「眉」



「前髪は風で飛ぶけど眉は飛ばない」



よく見ると眉はこんなに違う!



短く、眉間が狭い。だいたい垂れていて、自信のなさが見える。



あまり動じることがない霞の眉は動かない。スツとしてクールな印象。



あまり感情を見せることがない日葵は、髪の毛でほとんど隠れている。

仕草などで描き分けを補完できない目のアップでは、やはり目のデザインも重要になってくるのでは? 「目も大事ですが、私の場合「眉」をより重要視しています」と先生。「長短、角度、寄り具合、可動域…ミリ単位で表情が変わるので、何度も描き直します。目とセットで感情や性格が出やすいパーツなので気が抜けません」。達人でも難しいという眉、絶対おさなりにしないで。

千代
目の間隔が狭く、眉の間隔はあまり動かない。濃く、キリッとした意志の強さが表れている。

霖
短く、眉間が狭い。だいたい垂れていて、自信のなさが見える。

霞
あまり動じることがない霞の眉は動かない。スツとしてクールな印象。

その3 魅力的なキャラクターは日頃の人間観察から
そもそも描き分けの第一段階は魅力的な内面を作ることから始まりますが、先生の描くキャラは本当にバリエーション豊か! そのヒケツはなんなのでしょう。「人間観察が趣味なんです。この人の発言はどういう心境からきているんだろう? って考察していると、1日が終わってしまいうらい。それがキャラ作りにも役立つのかもかもしれませんね。」

まんが家直伝! 達人の技で、まんががどんどん上手くなる!

Sho-Comi
まんが
アカデミア

達人に聞け!!

まんがが上手になりたい! でも、作画にストーリーに演出…いきなり全てをアップデートするのは難しい。だったら、まずはひとつ自分の「武器」を手に入れよう! そのためのテクニックを、その道の達人であるまんが家先生に直撃インタビュー。月イチだけのスペシャル連載です!!

第3回 キャラの描き分けの達人

くまがい杏子 先生
[チョコレート・ヴァンパイア]
幼い頃に初恋の証として、吸血鬼の雪と血の契約を結んだ人間の千代。しかし時を経て、千代は吸血鬼を憎むようになっていた。「血」に翻弄される千代の運命と、雪との恋の行方は…?

その1 「描き分け」とはキャラを理解させること



体格

外見の描き分けは顔や髪型だけではありません。「身長や肩幅などの骨格、肉付きなどもしっかり考えます」と先生が言うように、千代の高い身長としっかりした体つきからは、身体能力の高さが推察できます。「体格がわかるようロングのショットも忘れずに。」

「描き分け」に対して「外見だけで描き分けているわけではない」と言うくまがい先生。「パツと見てキャラが誰かわかるよう、似た外見にしないことは大前提なんです。キャラの中味をいかに理解してもらえらるかも大事なポイントだと思います。極論、同じ顔でもセリフが違えば別人に見えますしね」。たしかに、キャラの個性が一発でわかれば見間違ふことはなさそう! 「そのためにはあらゆる表現でキャラの内面が滲み出るよう工夫しています。」

アングル

先生いわく「キャラの性格によってアングルも変わってくる」んだそう。「たとえば霖の場合、上からのアングルにすると、おどおどしているキャラを出せます」。たしかに、このコマだけでも「霖らしさ」が十分に伝わります。



服装

「服装はシルエットも大切」と先生。ピチッと描きがちのスーツも、高雑先生は野暮つたい着こなし。頼りなげな第一印象をよく表しています。

